



積極的に英語を
使いたい人向け

自然豊かなムーミンの故郷で 北欧カルチャーを満喫しよう

世界トップレベルの学力を誇る教育先進国のフィンランドで、提携大学であるサタクンタ応用科学大学とハーガヘルシア応用科学大学を訪問し、フィンランド文化や習慣について学びます。また現地で日本語を学ぶフィンランド人や留学生、ホストファミリーと交流し、サウナやアイススケートなどの様々なアクティビティを通して、北欧文化を体験します。

2020年2月29日(土)～3月15日(日) 2週間

募集人数：10名（最少催行人数：5名）

滞在形式：ホームステイ（2～3名で滞在予定）

食 事：1日2食〈朝・夕〉（但し、例外日あり）

選考方法：書類選考及び面接（申込時に日時を予約すること）

参加費用：約280,000円 ※

※渡航手続き関係諸費用（査証料金等）、空港税、航空会社が課す付加運賃・料金（燃料・航空保険料）等は含まれていますが、変更の可能性があります。



訪問
大学

サタクンタ応用科学大学

Satakunta University of Applied Sciences

フィンランド西部のサタクンタ地域に4つのキャンパスを持つ公立大学。国際化と国際協力に力を入れており、世界各国に140以上の提携大学を有しています。今回は、Raumaキャンパスで研修実施。



ハーガヘルシア応用科学大学

HAAGA-HELIA University of Applied Sciences

三方を海に囲まれ、貿易港として栄えてきたヘルシンキにある私立大学。世界170大学と提携。ビジネス、ホスピタリティ系の学部を中心に、約10,000人の学生が学んでいる。



Campus Life & Activities (昨年実施例より)



提携大学の学生たちやホストファミリーとの交流で、思い出に残る2週間を過ごします。また、冬のフィンランドならではの文化体験をします。

昨年参加した学生の声（学年はすべて実施時）

- ・予想以上に楽しめて充実した日々が過ごせた。本当に参加して良かったと思う。（外国語2年次）
- ・最初は現地の学生との言葉の壁を感じたが、つたない英語でも伝えようという気持ちを持って話すと思いが通じた。（経済4年次）
- ・日々楽しく過ごせたおかげでコミュニケーション力があがり、自分から英語を話したいと思えた。（国際2年次）
- ・現地の学生たちと日本とフィンランドの違いやお互いの国について話しをすることができ、視野が広がった。（国際2年次）